

平穏死 10の条件

介護が必要になったとき、

あなたはどうしたいですか？

高齢者基礎調査では、約6割の人が「自宅で家族の介護や外部の介護サービスを受けながら過ごしたい」と望んでいます。しかし、多くの人が病院等で最期のときを過ごしているのが現実です。

そこで、多くの患者を自宅で看取ってきた長尾和宏医師をお招きし、住み慣れた町で平穏な最期を迎えるために必要な10の条件をお話いただきます。



講演『平穏死 10の条件』

講師 長尾 和宏 先生(兵庫県尼崎市 長尾クリニック院長)

「長尾和宏の死の授業」(ブックマン社)、「寝たきりにならず、自宅で『平穏死』」(SB新書)、「平穏死できる人、できない人」(PHP研究所)、「『大病院信仰』どこまで続けますか」(主婦の友社)、「病院でも家でも満足して大往生する101のコツ」(朝日新聞出版)など著書多数。

日時 平成27年7月18日(土)
午後5時30分～午後7時(開場は午後5時から)

会場 月岡ニューホテル「冠月」(冠月ホール)
(新発田市月岡温泉130番地)

入場
無料

申込
不要

問合せ 新発田地域振興局健康福祉環境部 0254-22-5104

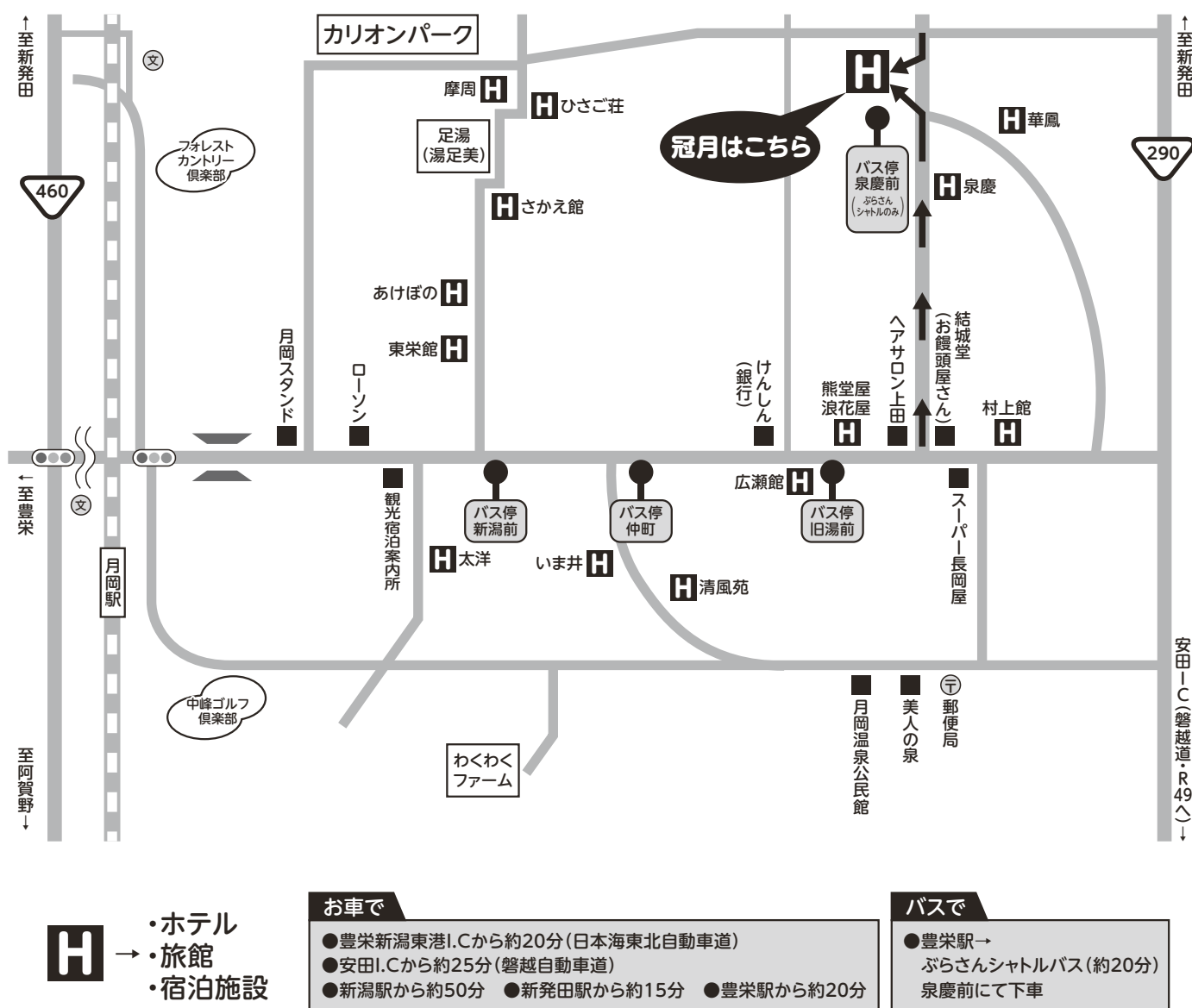
講師のご紹介

長尾クリニック 院長 長尾 和宏 氏

1984年 東京医科大学卒業後、大阪大学第二内科入局 聖徒病院勤務
 1986年 大阪大学病院第二内科勤務
 1991年 市立芦屋病院内科勤務
 1995年 尼崎市に長尾クリニック開業

- ・日本慢性期医療協会理事・日本ホスピス在宅ケア研究会理事
- ・日本尊厳死協会副理事長、関西支部長・全国在宅療養支援診療所連絡会理事

【会場案内図】



当日は、駐車場が混み合うことが予想されます。

公共交通機関を利用するか、乗り合わせのうえお越しくださるようお願いいたします。